

# 未来の商店街を みんなで考えるシンポジウム

## 逆境に打ち勝て!

# 令和の商店街 まちづくり

参加費  
**無料**  
事前申込制



Host city  
information

第2回開催地  
宮城県 仙台市

2022年10月24日(月)

14:00-17:00 (受付13:30~)

[場所] ハーネル仙台 松島AB  
(宮城県仙台市青葉区本町2-12-7)

[定員] 現地参加: 50名  
オンライン参加: 定員なし  
(Microsoft Teams)

プログラム

13:30~ 開場

14:00~ 開会・挨拶

14:10~ 【第1部】パネルディスカッション(80分)  
テーマ:地域の魅力やエリア価値を高めるための  
地域連携のあり方

ファシリテーター  
登壇者  
國廣 純子氏(青梅市中心市街地活性化協議会 タウンマネージャー)  
下田 孝志氏(山形まちづくり株式会社 常務取締役)  
小口 英二氏(たじみDMO COO)  
湯浅 篤氏(ふらのまちづくり株式会社 専務取締役)

15:40 【第2部】事例発表(3事例予定)  
商店街・まちの応援団づくりの取組(福岡県那珂川市・古賀市)  
巣鴨3商店街におけるコンソーシアムの取組(東京都豊島区)

17:00 閉会 ※終了後会場にてお名刺交換のお時間を設けております。

現地参加とオンライン参加いずれにおいても、ご参加にはお申込が必要です。  
ご参加のお申込・お問い合わせは、右のQRコード、またはURLよりお願いいたします。

<https://www.sympo-jinzai.jp/>

会場にてご参加される皆様におかれましては、マスクをご着用いただき、大きな声での会話をお控えいただくなど、  
新型コロナウイルス感染症の拡大防止にご協力ください。



主催 / 中小企業庁

お問い合わせ

運営事務局 / ランドブレイン株式会社

〒102-0093 東京都千代田区平河町1-2-10 平河町第一生命ビル E-mail: info@sympo-jinzai.jp

逆境に打ち勝て!

# 令和の商店街まちづくり

Host city  
information



第2回開催地  
宮城県 仙台市

## 未来の商店街を みんなで考えるシンポジウム

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、来街者が減少するなど商店街は大きな影響を受けました。また、新しい生活様式の浸透により、消費者のニーズやライフスタイルも変わり、消費者の購買行動も変化しています。商店街を取り巻く環境が厳しくなる中、この逆境に打ち勝つため、各地域では新たな挑戦がはじまっています。

地域における課題の克服に向けたこのような新たな取組の紹介や、これまで商店街づくり・まちづくりで活躍されてきたトップランナーの議論を通じて、令和における新たな未来像を探っていききたいと思います。

商店街・まちづくりに関わるすべての人々にとって、貴重なヒントが得られる機会となりますので、ふるってご参加ください。

## パネルディスカッション登壇者

ファシリ  
テーター



青梅市中心市街地  
活性化協議会  
タウンマネージャー  
くにひろ じゅんこ  
國廣 純子氏

タウンマネージャー。都市研究ユニットhclub.主宰。慶応義塾大学経済学部卒業後、日本銀行調査統計局勤務。東京理科大学工学部二部建築学科を経て、三分一博志建築設計事務所にて犬島アートプロジェクト担当。2010年に拠点を北京へ移し、中国ローカルの都市計画・建築デザイン事務所にて国際プロジェクト責任者として建築・景観・都市デザインに関わる。2013年より青梅市タウンマネージャー。2018年よりあぎる野市五日市タウンマネージャー。2021年秋より池袋平和通り商店街タウンマネージャー。まちづくり組織の設立、市街地再開発や空き物件の面的活用推進、情報発信事業に至るまで、地域に密着した事業企画を実施している。



たじみDMO COO  
おぐち えいじ  
小口 英二氏

2022年4月に多治見まちづくり株式会社と観光協会が統合した観光まちづくり会社である「たじみDMO」のCOOに就任。多治見まちづくり株式会社では社長も務め、商店街活性化を目的とした、カフェ温土やヒラクビルなどの不動産活用による収益事業の実施をはじめ、組織強化・人材育成にも取り組んだ。現在はまちづくり会社と観光協会とが統合した新しいスタイルのまちづくり組織で、約50名のスタッフとともに多治見市のまちづくりと観光の振興に取り組んでいる。



山形まちづくり株式会社  
常務取締役  
しもだ たかし  
下田 孝志氏

1973年岩手県生まれ。1997年に七日町商店街振興組合入社、2011年に同組合事務局長に就任。七日町商店街において徹底した現場主義を貫き、「商店街加入義務の条例化」や「出資金・賦課金算定基準の改定」「街なか交流拠点施設の整備」などを推し進め組織強化を図る。まちづくりの新たなエンジンとして、2015年に商店街出資の民間まちづくり会社設立を主導し、同社常務取締役に就任。商店街の枠を超えて、遊休不動産再生事業を中心に多数の事業化構想や再開発事業に携わりながら、山形市中心街・七日町地域のエリアマネジメントを牽引。内閣府任命地域活性化伝道師。



ふらのまちづくり株式会社  
専務取締役  
ゆあさ あつし  
湯浅 篤氏

1956年生まれ。法政大学経済学部卒。大学卒業後、富良野に戻りパソコンショップを開業し、商店街活動を手始めに地元商業活性化に取り組む。中心市街地活性化事業では基本計画の立案と実施にかかわり、ふらのまちづくり株式会社の専務として、2010年フランマルシェのオープンに尽力。2015年に完成した第2期計画ネーブルタウン(再開発事業)ではマルシェ2の地元テナント誘致と育成を図り、集客力と売上の増加に成功。その後、空きビル再生事業を行うと共に次なる市街地再開発計画の立案に取り組んでいる。著書に『タウンマネージャー 「まちの経営」を支える人と仕事』(共著、学芸出版社、2013年)。2014年大阪市立大学非常勤講師。

## 事例発表登壇者

(3事例予定)



商店街・まちの応援団づくりの取組  
(福岡県那珂川市・古賀市)

株式会社ホーホウ 代表取締役  
きとう りょうた  
木藤 亮太氏



巣鴨3商店街における  
コンソーシアムの取組(東京都豊島区)

一般社団法人コンソーシアム すがも花街道 代表理事  
大正大学 地域構想研究所 教授  
ほうじょう ただし  
北條 規氏